

キルギス共和国概要

2013年12月
(一社)ロシアNIS貿易会

1. 基本情報

(1)地勢:旧ソ連中央アジアの北東部に位置し、北部国境をカザフスタン、南をタジキスタン、西をウズベキスタン、東を中国に接する。天山山脈に連なる高地が国土の80%を占める山地国家。



(2)面積:19万9,900㎡(日本の約2分の1)

(3)人口:554万8,042人(2013年7月)

(4)首都:ビシュケク市(87万人、2012年)

(5)民族:キルギス人(72.2%)、ウズベク人(14.3%)、ロシア人(6.9%)など(2012年)。キルギス人はもともとアジア系の遊牧民族、日本人と風貌がよく似ている。



(6)言語:キルギス語(トルコ語系の言語)。ただし、ロシア語も広範に使用される。

(7)宗教:キルギス人、ウズベク人はイスラム教スンニ派、ロシア人はキリスト教のロシア正教。

2. 政治情勢

(1)略史

キルギス人は6世紀頃までシベリアのバイカル湖周辺に居住していた(キルギス人の多くは、キルギス人と日本人のルーツは同じと考えている)。7世紀以降、現在のキルギス領へ移動し、8世紀にはウイグル帝国、13世紀にはモンゴル帝国、18世紀半ばには清朝、19世紀前半にはコーカンド汗国の支配下にあった。

19世紀後半にはロシア帝国の支配下に入り、1917年のロシア革命後にはソ連に組み込まれ、1936年にソ連を構成するキルギス・ソビエト社会主義共和国となる。1991年12月のソ連崩壊とともに初めて独立し、キルギス共和国となる。

(2)独立後

初代大統領のアカエフは、独立後、いち早く民主化と市場経済化に取り組み、西側からの評価も高かった。しかし、徐々に強権化や汚職等により、大部分が貧困にある国民の不満を買うようになり、2005年3月の議会選挙の不正問題をきっかけに暴動が発生、アカエフ大統領はロシアへ亡命、反アカエフ派の中心人物のバキエフ元首相が新大統領に就任した。

だが、バキエフ政権下でも政情は安定せず、2010年4月、再び政変が起こり(暴動による死者86名)、バキエフ大統領が失脚し、オトゥンバエヴァ元外相が暫定政府議長に就任。同年6月、議院内閣制を定めた新憲法の是非とオトゥンバエヴァ移行期大統領の信任を問う国民投票が実施され、翌7月に同氏が就任。新憲法下で行われた2011年10月の大統領選挙では、前首相のアタムバエフ氏が勝利し、12月大統領に就任した。

(3)大統領

A. アタムバエフ(ATAMBAYEV Almazbek Sharshnovich):1956年9月生(56歳)。1980年モスクワ経営大学を卒業後、通信省へ入省。2005年「キルギス自動車」社代表取締役。キルギス共和国経済発展・工業・貿易大臣代行(2005年9月)、2005年9月～2006年4月クロフ内閣にてキルギス共

和国工業・貿易・観光省大臣(バキエフ元大統領の政策に異論を唱えて辞職)、2007年3月～10月
 キルギス共和国首相、2010年4月の政変後～同年7月暫定政府第一副首相(経済担当)、2010年
 12月～2011年12月キルギス共和国首相、2011年12月～現在キルギス共和国大統領。

3. 経済状況

(1) 経済水準

(イ) GNI(2012年): 55億4,288万ドル。

(ロ) 国民1人当たりGNI(2012年): 990ドル。

(2) 主要産業・輸出品

(イ) 主要産業: 農業(牧畜、綿花)、金採掘、水力発電、軽工業(繊維工業)。

(ロ) 主要輸出品: 非鉄金属・貴金属(金など)、繊維製品、農産物加工品、畜産品。

(3) 経済指標(前年比増減率、%、▲はマイナス)

	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012
GDP	7.0	7.0	▲ 0.2	3.1	8.5	8.4	2.9	▲ 0.5	6.0	▲ 0.9
鉱工業業生産高	17.0	5.0	▲ 12.1	▲ 10.2	7.3	14.9	▲ 6.4	9.8	11.9	▲ 20.2
農業生産高	3.2	4.1	▲ 4.2	1.8	1.8	0.9	7.2	▲ 2.6	2.0	1.2
投資	▲ 7.0	2.0	5.9	54.6	5.0	5.7	30.4	▲ 9.9	0.6	21.5

4. 対外関係

(1) キルギスを巡る国際情勢

(イ) アフガニスタンなど不安定な地域が隣接するため、キルギスは米国やロシアにとって対テロ作戦上、戦略的に重要な地域。米国、ロシアともに空軍基地をキルギス国内におく(米軍基地はアフガン作戦の支援基地)。

(ロ) 小国であるがゆえに、米中露いずれに対しても等距離を保ちつつバランス外交を行っている。日本との外交関係も良好。

(2) 貿易

(イ) 貿易額

輸出(2012年): 14億8,200万ドル。

輸入(2012年): 48億2,500万ドル。

(ロ) 主要貿易国(2012年)

輸出: ①スイス、②カザフスタン、③ロシア、④ウズベキスタン

輸入: ①ロシア、②中国、③カザフスタン、④アメリカ

(3) 日本との関係

(イ) 日本は米、独、に次ぐ第3位(2011年)の援助支援国。2011年までの日本の累計援助額は約530億円。

(ロ) 日本との貿易

日本の輸出(2012年): 7,238万ドル。中古車(58.5%)、建機(24%)。

日本の輸入(2012年): 104万ドル。非鉄金属(57.6%)、精密機器類(30.4%)。

(ハ) 日本企業の進出はなし。

(ニ) 在留邦人数(2011年10月現在): 149人

(以上)